記 者 発 表 資 料 2 0 1 7 年 4 月 1 2 日 子ども生活部保育・幼稚園課長 押切 電 話 042-724-2137 子ども生活部子育て推進課長 鈴木 電 話 042-724-4468

2017年4月認可保育所等入所待機児童数状況(速報値)

一 新規入所申込者数が増加、待機児童数 234 人(対前年比 52 人増) 一

2017年4月1日現在の待機児童数は234人で、2016年より52人増加しました。新規入所申込者数は2,031人(前年比154人増)、入所児童数は7,328人(前年比274人増)と、ともに過去最大となりました。

今後も、認可保育所等の入所待機児童の解消に向け、認可保育所等の整備を通じて保育施設定員を増員するとともに、保育コンシェルジュによるきめ細やかな相談支援を行います。

1. 待機児童数の推移

→ 子ども・子育て支援新制度開始

年 度	2013年4月	2014年4月	2015年4月	2016年4月	2017年4月
待機児童数	257人	203人	153人	182人	234人
対前年度増減	▲36人	▲54人	▲50人	29人	52人

※2016年度以前の数値は確定値

2. 年齢別待機児童数の状況

年齢別待機児童数については、1歳児が最も多く128人、次いで0歳児の53人、2歳児の40人となっています。特に0歳児の待機児童が増加しました。

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
2017年4月	53人	128人	40人	11人	1人	1人	234人
2016年4月	23人	113人	45人	0人	1人	0人	182人
増 減	30人	15人	▲5人	11人	0人	1人	52人

※2016年度以前の数値は確定値

3.地区別待機児童数の状況

昨年に引き続き、南地区、町田地区、鶴川地区の待機児童数が増加し、忠生地区の 待機児童数も増加しました。堺地区の待機児童数は減少しました。

地区	南地区	町田地区	忠生地区	鶴川地区	堺地区	計
2017年4月	①90人	③53人	⑤10人	②61人	④20人	234人
2016年4月	①69人	④32人	⑤ 4人	③35人	②42人	182人
増減	21人	21人	6人	26人	▲22人	52人

※2016年度以前の数値は確定値

4. 新規入所申込みの状況(転園は除く)

2017年4月の新規入所申込みは2,031人で、2016年度より154人増加しました。

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
2017年4月	667人	761人	328人	180人	44人	51人	2,031人
2016年4月	635人	702人	291人	186人	41人	22人	1,877人
増 減	32人	59人	37人	▲6人	3人	29人	154人

※2016年度以前の数値は確定値

5. 入所児童数の状況

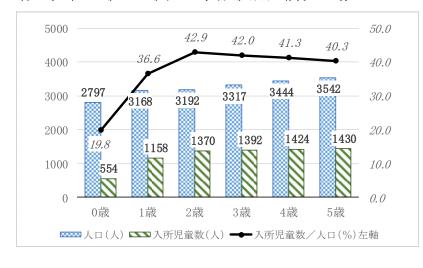
2017年4月の入所児童数は7,328人となり、274人増えました。新規入所児童数は

1,600人を超えました。

➡ 子ども・子育て支援新制度開始 2013年4月 2014年4月 2015年4月 2016年4月 2017年4月 入所 5,905人 6,130人 6,762人 7,054人 7,328人 児童数 新規 1,381人 1,417人 1,476人 1,462人 1,644人 継続 4,524人 4,713人 5,286人 5,592人 5,684人 対前年度増減 364人 225人 632人 292人 274人 4.3% 対前年度比率 6.6% 3.8% 10.3% 3.9%

※2016年度以前の数値は確定値

(参考1) 0歳~5歳人口、各歳別入所児童数



0歳~5歳児の人口は、 合計19,460人で、入 所児童数(7,328人)の人口 に対する割合は、37.66%と なっており、人口に占める入 所児童数の割合が高まって います。年齢別でみても、1歳 児から35%を超え、2歳児が 最も高く42.9%となっていま す。

※人口2017年3月1日現在

(参考2) 0歳~4歳の転入超過数

年		2014		2015		2016		
	+	転入超過数	順位	転入超過数	順位	転入超過数	順位	
()歳~4歳	345人	1位	275人	7位	530人	1位	

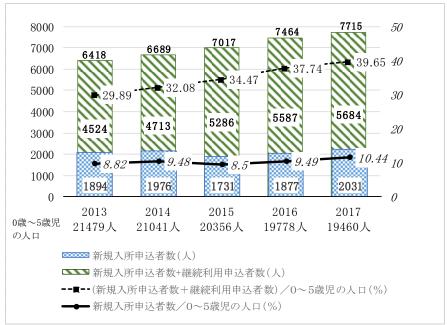
出所:「住民基本台帳人口移動報告」年報(詳細集計)(総務省統計局) ※全国の市区町村のデータを利用して本市で順位付けを行いました。

0歳~4歳の転入者 数から転出者数を差し 引いた転入超過数が 2016年は530人

で、2年振りに全国で

最も多い人数となりました。転入超過数が増加した影響は、利用申込を行った時 点では市外に居住し、2017年4月に町田市に転入を予定して町田市の保育所 等に入所を申し込んだ児童が81人となり、前年より32人増加したことにも現 れています。

(参考3) 利用申込者数、利用申請率の推移



新規利用申請者数と 継続利用申込者数を合 わせた人数を、3月1日 時点の0歳~5歳児の時 口で割った利用申請。8 口で割った利用でおり、 は、39.65%でしており、 生度は39.65%でしている 年度が保育所等もしている、 かります。

※継続利用申込者数は「5. 入所児童数の状況」の入所児童数のうち、継続の人数

6. 新規申込児童の保護者の状況

新規申込児童の保護者の状況を保育の必要性の事由別に見てみると、一定基準(1日4時間・月12日)以上勤務している保護者の割合が79.8%、就労していない求職中などの保護者が16.3%、それ以外の保護者が3.9%となっています。

保育の必要性の事由	人数	比率
一定基準以上勤務している保護者の児童	1,620人	79.8%
就労していない求職中などの保護者の児童	332人	16.3%
それ以外の保護者の児童(保護者が疾病、看護など)	79人	3.9%
計	2,031人	100.0%

7. 利用定員数の推移

保育の利用申込みができる施設の利用定員数は、小規模保育園を2園加え、対前年 340人増の7,428人となりました。 → 子ども・子育て支援新制度開始

年 度	2013 年度	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2017 年度
利用定員数	5,668人	6,041人	6,846人	7,088人	7,428人
対前年度増減	385人	373人	805人	254人	340人
認可保育所数	62園	65園	71園	71園	72園
認定こども園数	1園	2園	7園	8園	9園
家庭的保育者数	_	_	18人	17人	16人
小規模保育園	_	_	_	_	2園

※2016年度以前の数値は確定値

※2015年度から、保育を必要とする児童が入所する施設として、幼稚園型認定こども園を認 定こども園数に加え、家庭的保育事業を含めました。

8. 2016年度に行った施設整備等

	施設種別(保育所名)	地区名	施設定員増	施設開所年月日
1	認可保育所:20 年型新築 (かりん保育園)	堺	100 人	2016年10月1日
2	認可保育所:増築・改修 (成瀬くりの家保育園)	南	11 人	2016年10月1日
3	認可保育所:移転新築 (小山保育園)	堺	20 人	2017年4月1日
4	認可保育所:分園整備 (サンフィール保育園)	堺	16 人	2017年4月1日
5	幼稚園型認定こども園:移行 (認定こども園高ヶ坂こども園)	南	62 人	2017年4月1日
6	小規模保育事業所:新築 (つながり保育園・まちだ)	町田	19 人	2017年4月1日
7	小規模保育事業所:新築 (わかくさのおうち)	南	17 人	2017年4月1日
	計		245 人	

9.2017年度の施設整備計画

	計		202 人	
6	認可保育所:分園整備 又は 小規模保育事業所:新築	南	18 人	2018年4月1日
5	小規模保育事業所:新築	町田	18 人	2018年4月1日
4	小規模保育事業所:新築	堺	18 人	2018年4月1日
3	小規模保育事業所:新築	鶴川	18 人	2018年4月1日
2	認定こども園:移行	鶴川	30 人	2018年4月1日
1	認可保育所:20 年型新築	町田	100 人	2018年4月1日
	施設種別	地区名	施設定員増	施設開所年月日

10.2017年4月の認可保育所等の募集における取組

(1)保育コンシェルジュによる相談支援について

2015年4月から保育・幼稚園課に配置した「保育コンシェルジュ」が、2017年4月の 入所申込みに向け、各地域の子どもセンター・地域子育て相談センター等に出向き、 入所申込みの説明等を行う「保育ミニ講座」を開催しました。子育て中の利用者にとって、町田市役所まで行かなくても住まいの近くで相談ができると好評でした。今後も、積極的に地域に出向き、市内の保育施設と情報連携を図りながら、保護者のニーズを捉えた保育施設や保育サービスについて、保育コンシェルジュが相談支援を行います。

(2)保育士等の子どもを対象とする認可保育所等の優先利用について

町田市内の認可保育所等に勤務する保育士等(保育士、看護師、幼稚園教諭)の 人材確保、育成や就業継続に寄与するため、2016年4月入所の2次募集から保育士 等の子どもを対象とする認可保育所等の優先利用を実施し、2017年度4月入所1 次募集では20名、2次募集では3名の保育士等の就労支援を行うことができました。

11. 待機児童数の算定内訳

待機児童数の算出にあたって町田市は次のとおり算定しています。

<2017年4月待機児童数の算定内訳>

保留児童数	入所申込が提出されており、入所要件に該当しているが、入所していない児童	426
	求職活動を休止している場合は含めない	0
	広域利用の申込児童は居住する市町村でカウント	13
	認可外保育施設等の利用児童は含めない	31
12000 1100 1100 1100 1100 1100 1100 110	入所希望がなくなった申込児童は除外することができる	18
除外項目	転園待機の児童は含めない	73
	入所希望月が調査日時点より後の児童は含めない	0
	保護者の私的理由により待機している児童(第1希望のみ申し込み)は含めない	57
	保護者が育児休業中の場合は含めないことができる(※)	_
	待機児童数 (保留児童数-除外項目)	234
	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	23

※対象者45人は待機児童に含めている。